

番号	7 - 34	申請者	副診療放射線技師長 川俣 圭輔
【審査申請課題】 造影CT検査における血管外漏出予防プロトコルの臨床効果			
【審査課題の概要】 近年、造影CT検査は増加傾向にあり、それに伴ってヨード造影剤使用時の安全性確保がより重要となっている。当院における過去2年間の造影CT検査では、ヨード造影剤の血管外漏出は、0.4～0.6%（年間約6件）で発生しているものの、事前の血管外漏出対策については統一した取り組みが行われていない。そこで、本研究では、フローチャートやリスク因子、造影方法を組み合わせた「造影CT検査における血管外漏出予防プロトコル」を構築し、ヨード造影剤の血管外漏出頻度を減少させることが可能かを検討する。			
審査結果	承認（ 令和8年1月19日 ）		